

2023 年 2 月 14 日
株式会社 鹿児島銀行

「かぎんSDG s 推進私募債」の引き受けならびに『SDG s 宣言』策定支援について（株式会社堀之内建設様向け）

鹿児島銀行（頭取 松山 澄寛）は、株式会社堀之内建設（代表取締役 今村 次典）様が発行する「かぎんSDG s 推進私募債（愛称：しばどん）」を引き受けました。あわせて、『SDG s 宣言』を策定されましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域におけるSDG s の達成に向けた取り組みを支援し、お客さまとともに地域課題の解決を図り、地域発展および持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

記

1. 概要

発行会社	株式会社堀之内建設
所在地	南九州市知覧町郡 5414 番地 1
代表者	今村 次典
事業内容	土木建築業
企業動向	・1953 年 12 月創業。1971 年 5 月法人設立。 【土木工事業】熟練の技術と経験で公共・民間を問わず鹿児島県内にて数多くの施工実績あり。 【環境事業】農業用ドローンを用いて農作業における省力・軽労化を実現するスマート農業(※)を提案。 ※スマート農業：ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用して、省電力・精密化や高品質生産の実現を推進している新たな農業。 【建築工事部門】土地の形状・地盤など立地条件はもちろん、周辺環境にも配慮し人にやさしく、環境にもやさしい。そんな安全かつ快適でありながら、自然や景観と共鳴し合う施工を推進。
発行日	2023 年 1 月 13 日(金)
発行額	5 千万円（引受額 5 千万円）
期間	3 年
資金使途	運転資金
財務代理人	株式会社鹿児島銀行
保証人	株式会社鹿児島銀行
SDG s 宣言内容	別紙をご参照ください。

※「銀行保証付私募債」は、一定の基準を満たした優良企業の発行する社債で、当行が社債の発行事務などを行う財務代理人と社債の債務保証を行う保証人の二役を担うものです。

※発行企業は、固定・低金利での長期安定資金の調達が可能となり将来の収支計画がたてやすくなります。また、自社の財務内容の健全性をアピールでき企業イメージの向上が期待されます。

以上

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015 年 9 月の国連サミットで採択された具体的行動指針。

2030 年までに解決すべき、世界的優先課題に掲げた 17 のグローバル目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成。



【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 地域支援部 ファイナンスグループ

TEL : 099-239-9720 (ダイヤルイン)

はじめよう、あたらしいコト。

鹿児島銀行



株式会社堀之内建設 S D G s 宣言

株式会社堀之内建設
代表取締役 今村 次典

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、経営理念である「心も技も、地域のために。」、社訓である「建設業は営利を目的としている。」「早く、正確に、美しく」「会社の繁栄と社員の福利は一致する。」を体現するため、SDGsの達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

SDGs達成に向けた取り組み

□製品・サービス



宣言 ・ 常に品質向上に取り組み、更に信頼される会社を目指します。

具体的な取り組み

- ・ 高品質なサービスの実現により地域経済へ貢献
- ・ 品質マネジメントシステム（ISO9001）に基づく品質に維持、改善

□人権・労働



宣言 ・ 従業員の安全と健康を守り、働きやすい快適な職場を確立します。

具体的な取り組み

- ・ 定期健診など健康維持やメンタルヘルス疾患を予防するための施策を実施
- ・ 労働安全衛生マネジメントシステム（ISO45001）に基づく労働環境向上

□環境



宣言 ・ 地球環境保護に努め、生活環境をより良く守り続けます。

具体的な取り組み

- ・ 産業廃棄物の分別、リサイクル化を徹底
- ・ 環境マネジメントシステム（ISO14001）に基づく環境負荷低減

□社会貢献・地域貢献



宣言 ・ よりよいまちづくりのために地域貢献活動を実施します。

具体的な取り組み

- ・ 川辺サポートによる土手の除草等実施
- ・ 地元祭事への寄付、子供への重機体験の実施



<SDG s 宣言商品内容>

名称	かぎんSDG s 宣言書作成支援サービス
対象店舗	全営業店
対象企業	全事業先
取扱開始日	2022 年 1 月 31 日（月）
サービス内容	SDG s への取り組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施。宣言書作成後、SDG s の達成に向け、具体的なソリューションメニューのご紹介を行うことができます（一部有償メニューを含む） （１）ヒアリングシートに基づくSDG s への取り組み状況の把握・分析（※1） （２）ヒアリング結果に対する評価とフィードバック （３）SDG s 宣言書の策定（※2） （４）希望に応じ、当行からニュースリリースを実施 ※1. 経済産業省関東経済産業局講評の「SDG s の観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルチェックシートを使用します。 ※2. ホームページへの掲載などに使用可能なPDFファイルにてご提供いたします。
商品開発協力	三井住友海上火災保険株式会社、MS & ADインターリスク総研株式会社
手数料	200,000 円（消費税別）